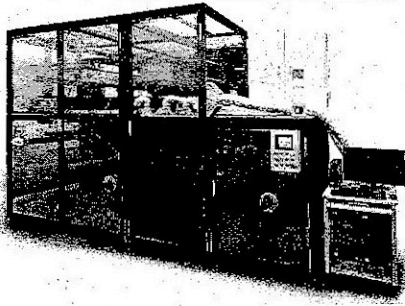


食品包装市場に照準

産業用印刷機のトライテック



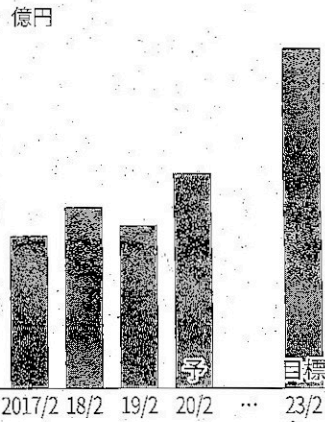
軟包装用フィルムの印刷に特化した「Roll JET-FP」

産業用印刷機を製造するトライテック(新潟県柏崎市)はプラスチックなどを加工した軟包装材に特化した印刷装置を開発した。水性インクを利用し、環境負荷と装置の運用費を抑えたという。国内の印刷市場は縮小するが高齢化などを背景に食品包装関連の需要は堅調に推移する。安全性を訴え、県内外の印刷業者や食品メーカーに売り込む。

新型機開発 水性インクで環境配慮

同社が2月に発売するのはプラスチックが原料の軟包装フィルムの印刷に特化した「Roll JET-FP」。寸法は高さ2・4m、横幅4・4m、奥行が2・6m。インクジェット方式で、最大幅54cmのフィルムを1分間に80cm印刷できる。印刷用のインクには花王の「LUNAJET(ルナジェット)」を採用する。軟包装フィルム向けに開発された水性インクのルナジェットは人体への悪影響が指摘される揮発性有機化合物(VOC)の排出を極力抑えられているという。作業環境の改善などが期待される。インクの液滴を従来より小さくし、インクをフィルムに広がりやすくして乾燥を早めたのも特長だ。

トライテックの売上高推移



常、紫外線を使ったUVインクの使用が主流だが臭いなどが残り食品向けの包装には適さなかったという。トライテックの「Roll JET-FP」には印刷前後でフィルム

を温める機能をつけ、水性インクでも数秒で乾燥させられる。水性インクの価格は「UVインクの半分以下で済む」(高橋一義社長)ため、運用費の割安感を訴える。販売価格は1億円前半を想定。年間2〜3台の納入を目指す。22年までに3億円を投じて本社内の手狭になった工場を拡張。約1300平方メートルのスペースを確保し、製品の組み立てに充てたい考えだ。

15年比6・1%増の51・91億円になると推計されている。単身世帯の増加で中食市場が拡大していることが背景にある。軟包装の印刷に水性インクを利用する動きは今年、環境意識の高まりとともに企業間で加速している。プルボンには既に一部の米菓のプラスチック製包装材に水性インクを使用している。トライテックは「同業他社よりも早い段階で専用装置を導入し、市場で優位に立ち

鉱工業生産5%低下

県内11月 3ヵ月ぶりマイナス

新潟県が21日に発表し、2019年11月の鉱工業生産指数(速報値、2015年=100、季節調整済み)は前月から5・0%低下の99・4だった。全16業種のうち13業種で下がり、全体の指数は3ヵ月ぶりに前月を下回った。県統計課は生産

動向の基調判断を「弱含んでいる」として据え置いた。生産指数の押し下げへの影響度合いが大きかったのは、設備投資の影響を受けやすい汎用・生産用・業務用機械工業だ。前月からは11・6%低下した。前月に指数が大幅に上昇していた反動が出たもようだ。化学工業も前月から6%下がった。原油調で10月の指数は上がったが、11月は1・1%低下した。県統計課は「前月から比べると指数の減少幅が大きく見えるが、生産動向の傾向に大きな変化はない」として、調判断の据え置きを決定した。

こだわり食材サイト開設

酒卸の片山商事 無農薬・地元産PR

酒類卸の片山商事(新潟市)は同社が運営する、食品や酒類を扱う店舗「ナチュレ片山」の電子商取引(EC)サイトを開設した。無農薬で地元産の素材にこだわると、独自の基準を満たした食品250品を取りそろえ

る。高齢者や共働き世代の需要を見込む。ECサイトでも品質の高さを前面に出した商品を展開し、他店との差別化を図る。新潟市内に店舗をかまえるナチュレ片山は無農薬や無添加にこだわった

食品を約6000種類扱っている。新しく立ち上げたサイトではそのうち250種類を販売。「ニイガタモノ」と銘打ち、新潟の昔ながらの製法でつくる日本酒や味噌、コメなどをそろえる。「将来的にはサイトで商品ご

との物語を紹介したい」と(片山商事) 同社によると、食品業界は他業種に比べてECの普及が遅れているという。一方で高齢化などを背景に利用者の増加が見込まれる。健康意識の高まりでオーガニック食品の人気が高まっている。同社はサイトを通過して顧客の利便性を高めるとともに、安全性に配慮した自社商品の発信に役立てたい考えだ。

お宅、そろそろですか? リフォームのコツ、ここにあります。スムスムネット 検索 日報+BSN 住まいの広場 HOUSING AVENUE

ビジネス最前線

拓

M8 (長岡市)



催事では女性客の関心を集めるクラムブルスクエア東棟

発

歴史を含め、どう説明すれば効果的にアピールできるか。輸出の課題は何か。今春の現地の試験販売を目指し、意見交換と議論は白熱した。酒かすは日本酒造りの過程で生じ、たんぱく質やビタミン、ミネラルを豊富

東京電力ホールディングスの小早川智明社長は21日、新年のあいさつで、新潟県を訪問し、花角氏と

同研究を近く始める方針も明らかにした。小早川氏は国内で台風災害などが相次いでいることがあれば応援

花角氏は「応援できる。して研究を進める方針だ。」

新潟大学と新潟薬科大学(新潟市)は、教育・研究活動での相互協力を目的とした包括連携協定を結んだ。医療や健康に関わる分野を中心に、従来以上に協力を深める。新潟大が私立大学と協定を結ぶのは初めてだという。20日に協定を締結した。今回の協定に基づき、教員や研究者らの交流や学生どうしの交流、両大学による共同研究などで連携を図る。医療分野で新潟大は臨床研究、新潟薬科大は薬学研究でそれぞれ強みを持つ。今後、創薬分野での研究の活発化などを通じて、地域医療への貢献を目指す。

ドイツで採掘する盛りつけ用箸 YORISO(ヨリソ)は長さ25・30cmで、材質は竹や希少性が高い「ウォールナット」の2種類を用意する。価格は5000〜1万円。同社によると、欧州や北米では客席から調理場が見えるオープンキッチンや日本料理店が増え、料理人の箸さばきも注目されている。持ち手部分に小型の磁石を複数埋め込んだ「ヨリソ」は箸先が正確に合い、ピンセットのように使えるという。和食の繊細な盛り付けも手軽にできることを訴える。

磁石付きの箸、ドイツで採掘 木材加工のカネコ総業(新潟県三条市)は磁石で持ち手部分を固定して使える箸をドイツで販売する。2月にドイツのフランクフルトで開かれる世界最大の日用品見本市「アンビエンテ」に出展する。使い勝手の良さをアピールし、海外の飲食店関係者の需要を取り込む。同社が採掘する箸「YORISO(ヨリソ)」は長さ25・30cmで、材質は竹や希少性が高い「ウォールナット」の2種類を用意する。価格は5000〜1万円。

毎日開催 完全予約制 住宅資金とライフプラン個別相談会 参加無料 無理のない住宅建て替え資金計画をご相談頂けます。 日報+BSN 住まいの広場 HOUSING AVENUE スムスムネット 検索